



連石 武則
水曜会
(50分)

防災行政は

問 ①常石学区ではため池を埋め立て防災広場として活用するとしているが、今後の対応は。
②本市消防団は平成30年7月の豪雨災害時の活動により内閣総理大臣表彰を受賞した。地域にとってかけがえのない団体だが課題と今後の装備品の充実は。

答 ①この広場は一定の海拔やスペースが確保され避難場所に適している。学区の避難場所としての指定に向け地域と協議していく。
②課題として若手団員の確保に苦慮している地域もある。装備品は団員の安全が確保されるよう一層の強化に努める。また、女性分団はきめ細やかな視点で防火啓発活動を展開し、地域社会の安心・安全のため重要な役割を担っている。

女性分団も全国女性消防操法大会で優秀な成績を収めるなど活躍しているが、その評価は。



石口 智志
水曜会
(50分)

今後の保育行政は

問 ①幼児教育・保育の無償化に伴い保育需要の変化はあったか。また、新年度の見通しは。
②待機児童ゼロに向けた今後の対策等は。

答 ①10月1日時点の保育施設への入所申込者数は前年同月比較で約200人増となっており、少

なからず無償化の影響があったと考えている。新年度の入所申し込みも増加するものと考ええる。
②老朽化した施設の改築に当たって対象年齢の引き下げや利用定員の拡充を進めてきたことで、保育の受け皿は確保できているが、保育士不足によりその活用が十分できていない。そのため、保育士業務の負担軽減や離職抑制を図る事業、保育士資格取得の支援事業をより一層進め、保育人材の確保を図っていく。



喜田 紘平
水曜会
(60分)

どうする企業の慢性的な人手不足

問 ①人手不足の解消策は。
②技術職に対する子どもへの意識の醸成は。

答 ①UITAによる就職の促進のため、企業説明会や相談会の回数を増やすなど就労マッチングの強化等に取り組む。新卒者の確保は、より多くの企業でイン

ターニングアップができるよう、商工会議所や大学と連携し、新たな仕組みづくりを検討している。
②ものづくりに興味や関心を抱く取り組みを関係機関や企業と連携し、引き続き行っていく。

通学路の安全を

問 通学路の安全対策は。

答 ハード面の対策を関係機関と連携、協議して着実に実施することで交通事故発生抑制につなげる。また、引き続き児童生徒への交通安全教育を進める。



宮本 宏樹
公明党
(45分)

閉店するエフピコRIMの
今後は

問 ①再生への取り組みは。
②テナント、公共施設への対応は。
③駐車場は継続運営するのか。

答 ①4つの再生手法について現在、専門家の意見を聞きながら費用も含めた検討を進めており、

今年度末までに示すことにしている。議会に対しても適切なタイミングで十分な説明を心掛ける。
②大和情報サービス株式会社と各テナントとの間の契約に基づいて対応がなされると理解している。公共施設も移転する必要があるため、公共施設も移転する必要がある。移転先は今年度末までに示したいと考えている。
③駐車場は、多くの市民に利用されており、継続運営を基本に、今後、駐車場配置適正化区域の中で整理したい。